



吉子川



令和7年5月20日(火)
学校だより NO. 15
中島村立吉子川小学校
発行責任者 校長 木戸美智子

【めざす児童像】

○あかるく たくましい子ども (体)
○やさしく おもいやりのある子ども (徳)
○めあてをもって がんばる子ども (知)

【よしコッピ】

吉子川小学校
のあやめの花に
住む小鳥の妖精

今月のいきいき中島っ子 学びの
十か条 (5月)

きまり、ルールは守って当たり前
落ち着いた環境で高まる集中力

◇ 感動したこと ～運動会を終えて～ ◇

5月18日の運動会、多くの保護者の皆様に、ご参観いただきました。ありがとうございました。前日まで降り続いた雨の影響で、児童応援席を中心にぬかるんでいましたが、学校職員とPTA本部役員で協力して整地しました。会場設営も強力なタッグにより早急に終わることができました。校長として2度目(トータルで8度目)の吉子川小学校大運動会でしたが、素晴らしい姿や、感動する場面がいくつもありました。

一つ目は、運動場が一体となった「声」です。競技をする者、それを見守る者。競技者は、一生懸命頑張っています。その姿に、「頑張れ」「頑張れ」という大きな声援で、運動場が包まれました。どの学年の競技にも、大きな声援がありました。相手を思う気持ちの声援に、身震いするほど感動しました。

二つ目は、応援合戦での紅白一体となった「姿」です。一日開催を延期したにもかかわらず、本番にこれだけの姿、一糸乱れない姿を発揮した子どもたちを見て、大変感動しました。また、応援団リーダー6年生の今までの苦労と、絶対に勝ちたいという思いのぶつかり合いを、目の前で見てもらうことができました。紅白ともに立派な応援合戦でした。

三つ目は、高学年による各係活動の「動き」です。招集・準備・審判・得点・放送・指揮の各係の動きが素晴らしく、最終、ほぼ予定していた時刻で終わることができました。スムーズに、テンポよく、運動会が進行することができました。これも、各係の子どもたちが、自分の役割を、自分の仕事を精一杯、責任を持ってやり切ってくれたからだと思います。感謝の気持ちで一杯になりました。また、昨年度末に本校を卒業した、10名以上の中学校1年生が運営を手伝ってくれました。学校を愛する気持ち、後輩を思う気持ちに感動しました。

その他、開閉会式、式各学年の個人種目や団体種目でも一生懸命練習した成果を、会場の皆様に見ていただくことができました。

運動会終了後の片付けには、保護者の多くの皆様にご協力いただき、あっという間に終わることができました。子どもたちの下校前に終わることができ、これも、大変感動しました。多くの素晴らしい姿を見、さまざまな感動をもらえた、今年度の運動会でした。

今日からは、日常に戻り、どの子も学習に向かっていきます。今更ながら、このような運動会ができたのも、日頃の学校生活を頑張っているからこそと思います。この日常生活を大切に、学習を大切に、仲間を大切にして、学校生活を送っていきたいと思います。蒸し暑い中での参観、会場設営、運動会後の片付け等、様々なご協力をいただき、保護者の皆様の温かさを感じた日でもありました。ありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いします。

